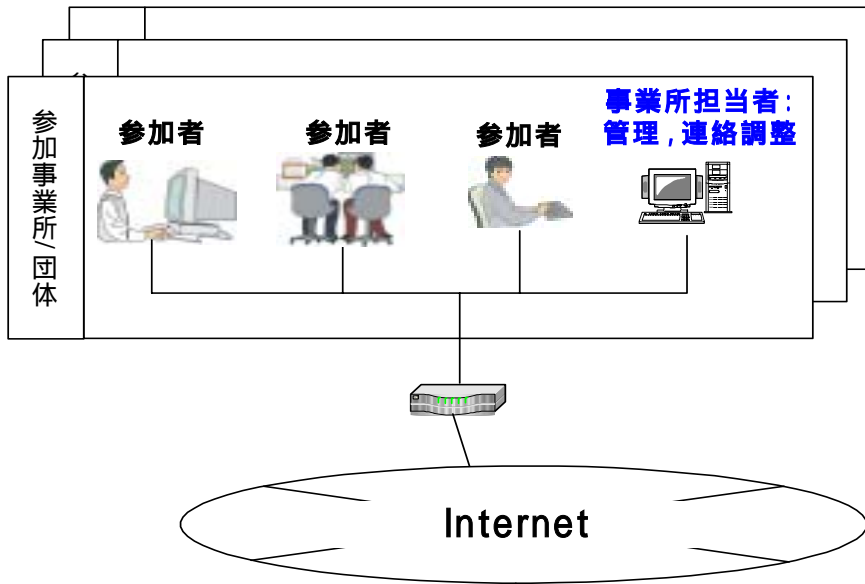


# WEBを活用したトラベル・フィードバック・プログラム 「かしこいクルマの使い方を考える」プログラム

数回、5分ほど、インターネットで質問に答えていただくだけです。



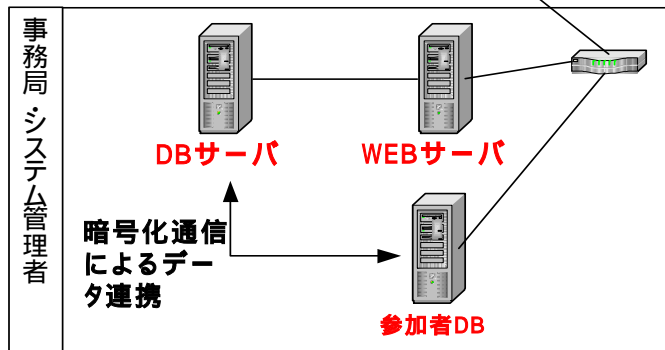
# 取り組み方法



# 特徴

- ・軽負担, 低コストで簡単
- ・即時フィードバックが可能
- ・フレキシブルな運用が可能
- ・一人一人, 事業所の評価指標を短時間で報告

# 活用方法



## 地域での取り組み

- ・交通問題に取り組むプロジェクトを支援

## 事業所/団体での取り組み

- ・環境に関する研修
- ・環境イベント
- ・社員の環境への取り組み支援ツール
- ・環境報告書, 環境マネジメントシステム

## 個人での取り組み

- ・省エネの支援ツール
- ・地球環境問題への貢献

# プロセス

いまのクルマの使い方を調べます

- ・現在の数日間の外出行動を記録

The screenshot shows a survey form with three sections for recording travel data. Each section includes fields for departure time, arrival time, departure location, and destination. To the right of each section is a dropdown menu for '移動手段' (Mode of transport) with options: 徒歩 (Walking), 自転車 (Bicycle), バイク (Motorcycle), 鉄道 (Train), 自動車 (自動車利用) (Car use), and その他 (その他) (Other).



現況交通診断

現況(第1回)交通ダイアリー調査

取組みタイプ

- ・マイカー通勤タイプ
- ・休日タイプ
- ・ファミリータイプ
- ・標準タイプ

かしこいクルマの使い方を考えて計画します

- ・フィードバック情報に基づく評価
- ・「かしこいクルマの使い方」のプランを作成
- ・事業所固有の情報提供

The screenshot shows a report titled '現況交通診断' (Current Traffic Diagnosis). It includes a table with columns for '項目' (Item), '走行時間' (Travel Time), and '走行距離' (Travel Distance). The table lists various activities like '通勤時間(片道/日)' (Commuting time (one-way/day)), '買い物時間(片道/日)' (Shopping time (one-way/day)), etc., with corresponding values for time and distance.

行動プラン作成

事業所固有情報





# 取り組み効果

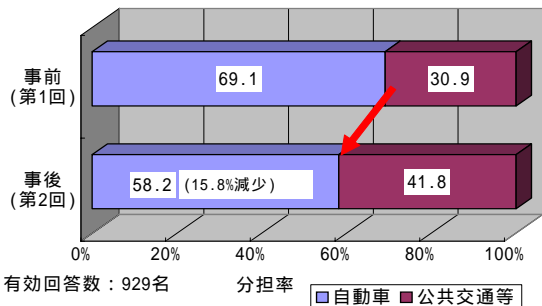
## 広域エリアにおけるTFPを活用したモビリティ・マネジメント(近畿)

【取り組みの概要】

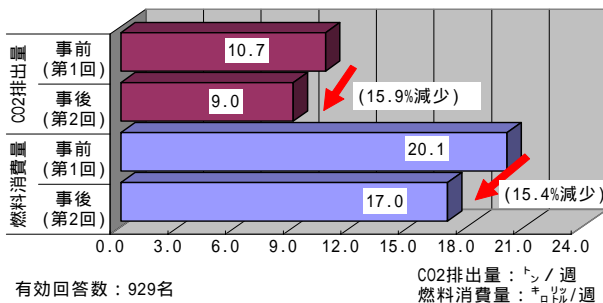
・参加事業所: 49事業所(民間事業所: 28, 行政団体: 21)

・参加者数: 1,504人

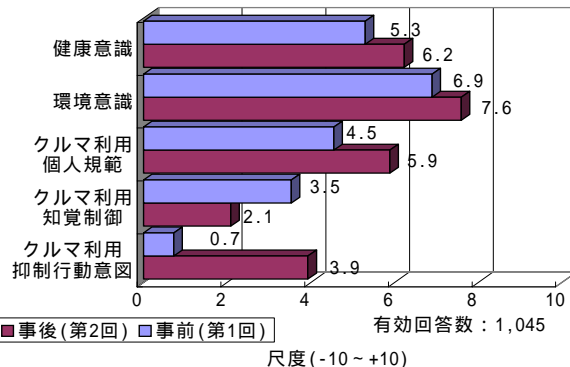
・取り組み期間: 平成17年9月～平成18年3月



一人ひとりの自動車利用率の事前事後比較



CO2排出量, 燃料消費量事前事後比較



交通・環境に対する態度の変化

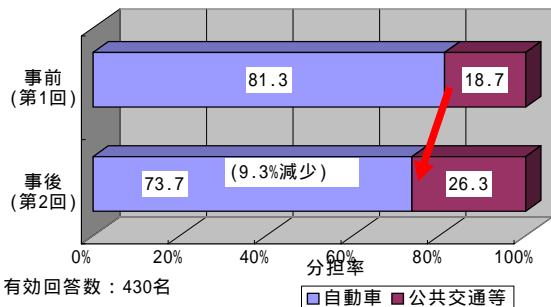
## 職場におけるモビリティ・マネジメントの促進方策に関する調査(新日鉄)

【取り組みの概要】

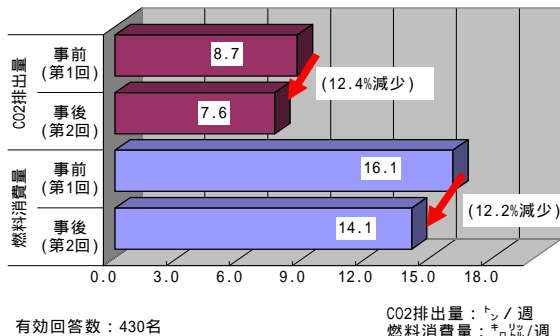
・参加事業所: 13事業所

・参加者数: 783人

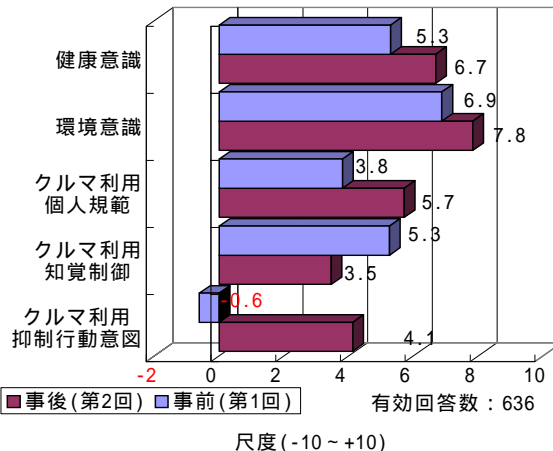
・取り組み期間: 平成17年10月



一人ひとりの自動車利用率の事前事後比較



CO2排出量, 燃料消費量事前事後比較



交通・環境に対する態度の変化

# 取組み実績

年度	地域	実施主体	参加事業所数	参加者数	効果		
					自動車利用	CO2排出量	燃料消費量
2003	大阪府 守口市	大阪府, (社)関西経済連合会	1事業所	100名	約10%削減	約10%削減	約16%削減
2004	大阪府 北摂地域	大阪府, (財)大阪府みどり公社	6事業所 および 一般モニター	約230名	約16%削減	約19%削減	約25%削減
	大阪府	国土交通省近畿運輸局, 大阪府	14事業所	約500名	約10%削減	約12%削減	約17%削減
2005	京都府 宇治市	京都府	3事業所 および 2行政団体	約240名	約14%削減	約9%削減	約9%削減
	新日本製鐵 株式会社	国土交通省国土交通政 策研究所	13製鐵所	約800名	約9%削減	約12%削減	約12%削減
	広島市	国土交通省中国運輸局, 広島市	21事業所 および 8行政団体	約1,400名	約14%削減	約23%削減	約22%削減
	中国地方	国土交通省中国運輸局, 広島市	3事業所 および 22行政団体	約800名	約7%削減	約6%削減	約7%削減
	大阪府	国土交通省近畿運輸局, 大阪府	28事業所 および 21行政団体	約1,500名	約16%削減	約16%削減	約15%削減

問合せ先

株式会社 交通システム研究所

大阪府大阪市淀川区西中島7丁目1-20

phone:06-6101-7001, FAX:06-6101-7001

E-mail: info@mm-program.net

# モバイル・ダイアリー・システム

ドライバーが記録・記入しなけりばならなかつた「交通行動データ」を、楽しく、簡単に作成します。

・・・これまでは・・・  
調査票に記入したり、  
WEB画面に入力したり、  
非常に手間がかかつていました。

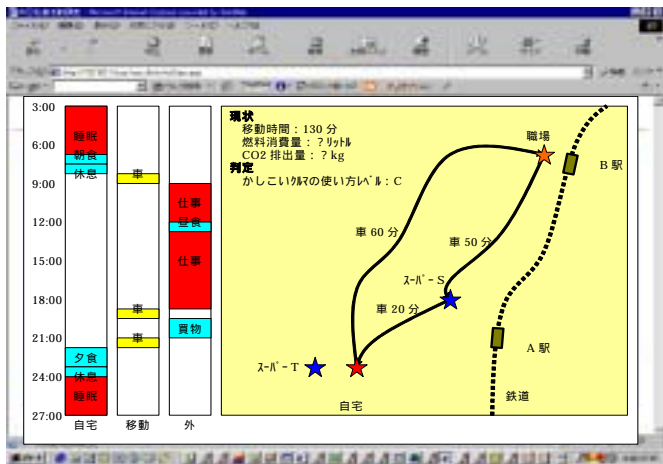
思い出せない? ..



持って出るだけ



・・・これからは・・・  
GPS携帯電話を持って外出、  
出発地、目的地、手段、経路、時刻を  
自動的にデータ化



簡単にデータ化



インターネット

- ・交通ダイヤリ-
- ・GPS移動軌跡データ

GPS携帯電話

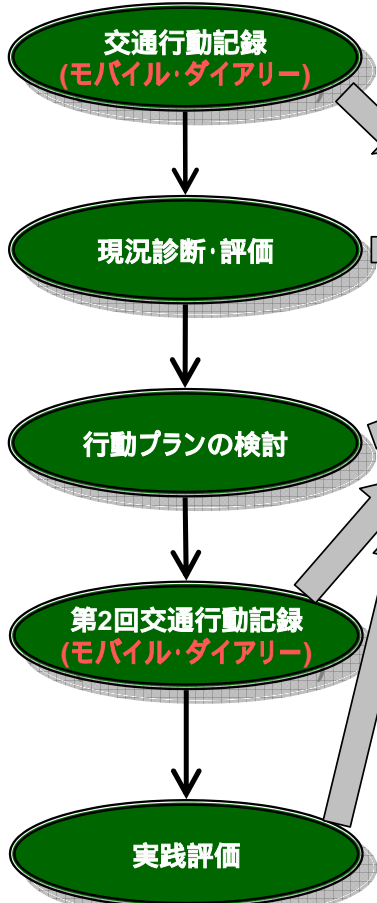


・パソコン画面の地図上に表示される行動データを確認できます。  
・詳細な行動データも、簡単に追加、編集できます。  
・そして、その日の移動時間、CO2排出量、ガソリン消費量など、交通の評価もフィードバック、評価も可能になります。

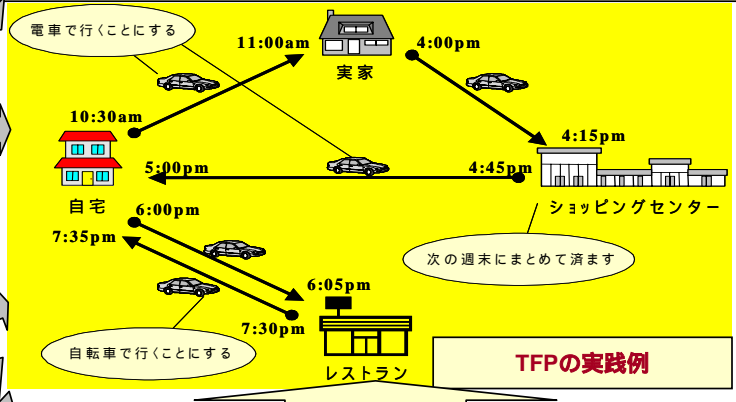
# ITを活用した「トラベル・フィードバック・プログラム(TFP)」

モバイル・ダイアリー・システムを使って、トラベル・フィードバック・プログラム(TFP)を、より取り組みやすく、興味深く！！

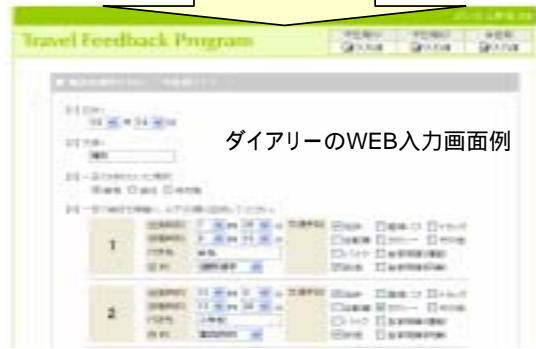
## TFPの取り組みプロセス



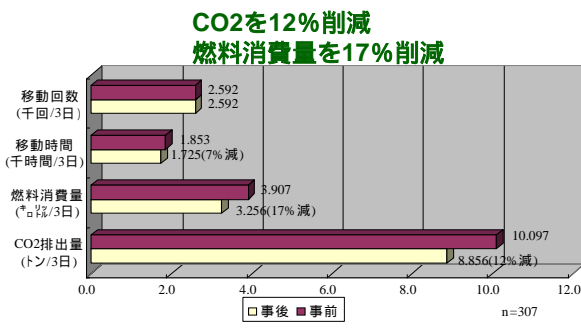
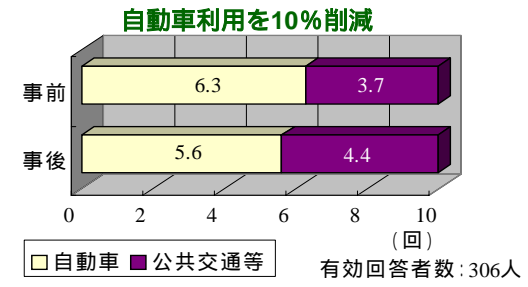
「トラベル・フィードバック・プログラム(TFP)」は、一人一人のモビリティ(移動)が、社会的にも、個人にも望ましい方向に自律的にライフスタイルの変化をうながすプログラムです。過度な自動車利用を抑制し、CO2排出量の削減、燃料消費量の節約等の施策として期待されています。



でも、従来の紙の調査票やWEB入力では、負担が大きかったり、単調で楽しくないなど、いくつかの改良が望まれていました。



2004年11月に、大阪府下の14社、約500人が参加した「事業所交通マネジメント・プログラム」では、大きな効果がありました。



**Mobile Diary Systemへの期待**  
 行動記録等作業の負担を大幅に軽減  
 GISベースで興味深く  
 代替案を調べるのも簡単  
 評価も瞬時

大阪市立大学大学院工学研究科土木計画学分野  
 東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻  
 株式会社交通システム研究所



## 活用の特徴1：らくらくトリップデータの作成



外出時に携帯を持っているだけ

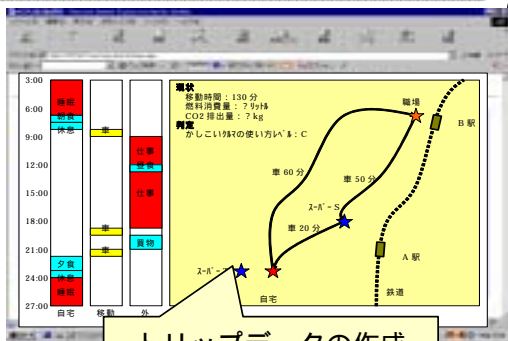
地図上の移動データ

自動的にデータ化

だいたいじょうぶ。モバイル・ダイアリーを使えば簡単。楽々。



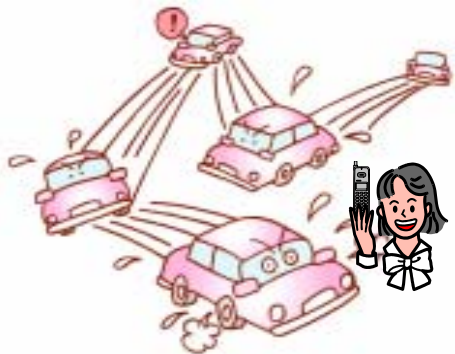
忙しくて、自分の行動を記録するなんて大変！



トリップデータの作成

ドライバーが記録・記入することなくトリップデータが作成されます。

交通行動調査：GPS携帯電話を持つだけ



## 活用の特徴2：楽しくかしこいクルマの使い方を検討

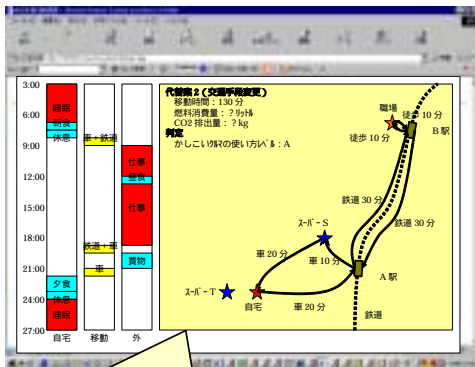
楽しく代替案を検討

WebGISで対話型アドバイス

そっか！こんな行き方があるんだ！



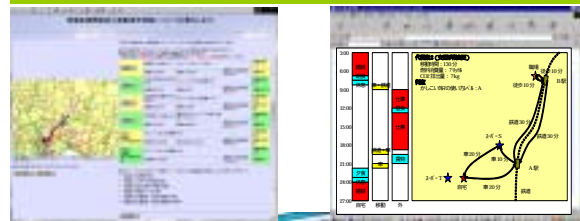
この方法がCO2が最も少ない！

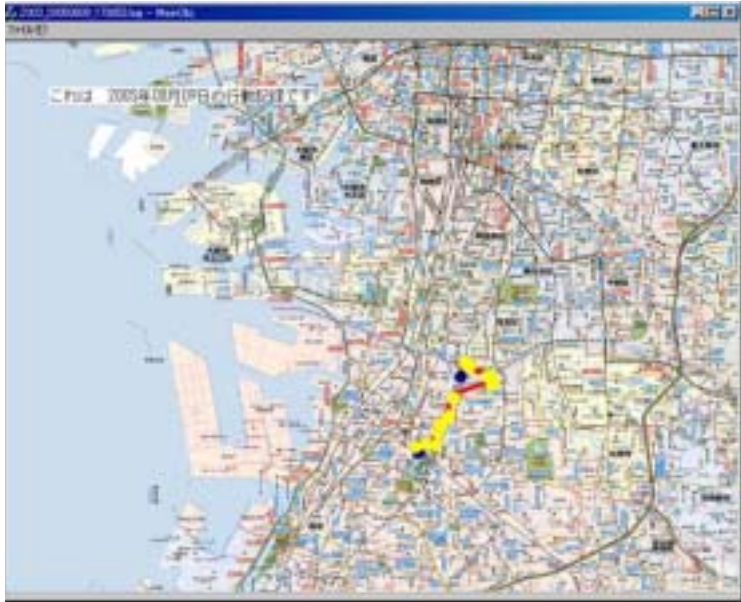


トリップ代替案と評価指標

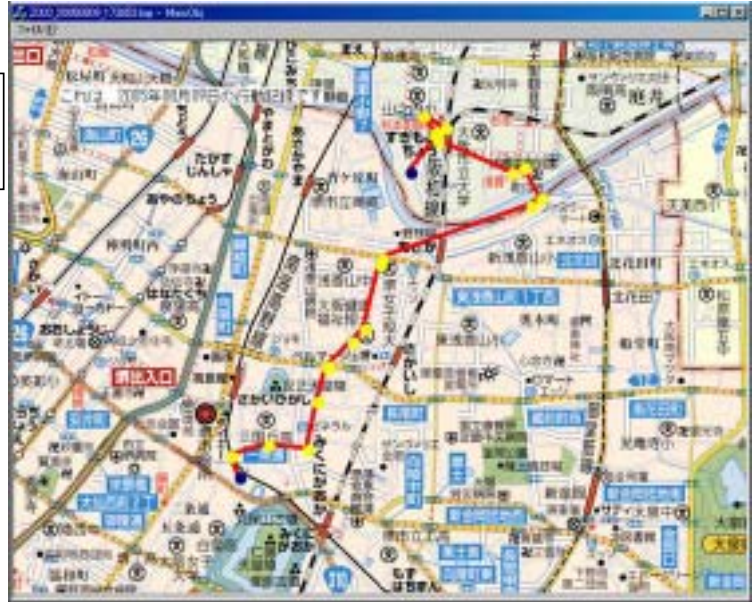
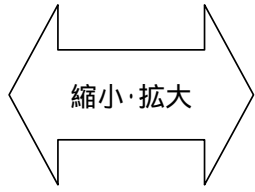
Web GIS上で代替案をアドバイス、かしこいクルマの使い方の代替案を楽しく検討できます。

診断・評価・プラン：WebGISでアドバイスも





GPS携帯(MDS)による軌跡データの地図表示



トリップデータの入力・編集:  
軌跡上でマウスを右クリックすると(左図)、入力シート(右図)がポップアップ。

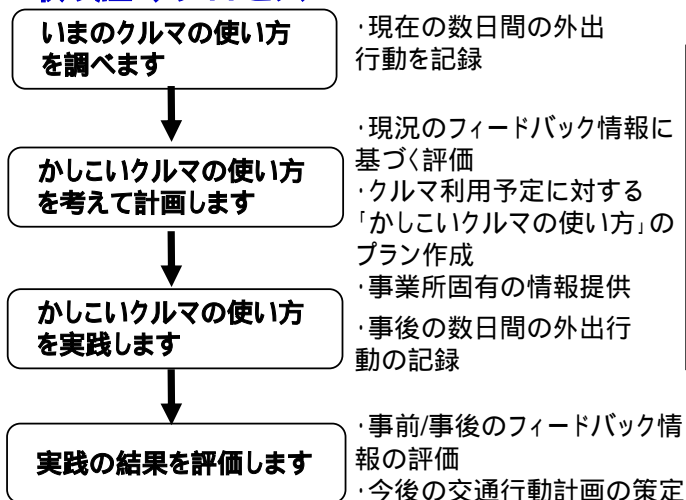


# WEBを活用したトラベル・フィードバック・プログラム (WEB TFP)

数回、5分ほど、インターネットで質問に答えていただくだけです



## 取り組みプロセス



## 取り組み方法

- ・事業所で、参加者を登録していただきます。
- ・事務局が、お一人お一人にEメールで参加確認、ID番号などの発行いたします。
- ・事務局から取り組みのご案内をいたします。
- ・取り組みプロセス毎に、Eメールで取り組みのご案内をいたしますので、WEB画面にアクセスしていただいて画面の案内に従って取り組みをしていただきます。
- ・お問合せは、Eメールでお気軽にしてください。

## 特徴

- ・**軽負担、低コスト**で簡単に取り組みます
- ・**即時にフィードバック**することができます
- ・**フレキシブルな運用**ができます
- ・一人一人、事業所の評価指標を**短時間**で報告します

## 活用方法

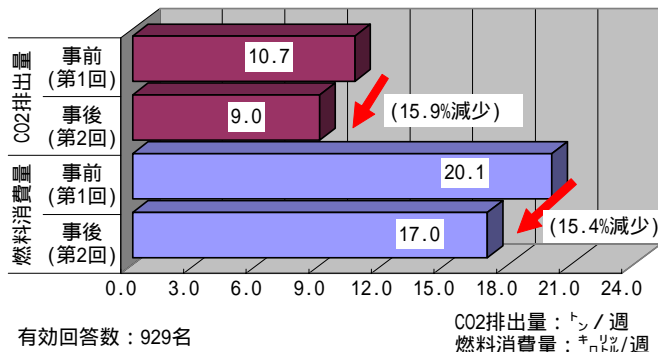
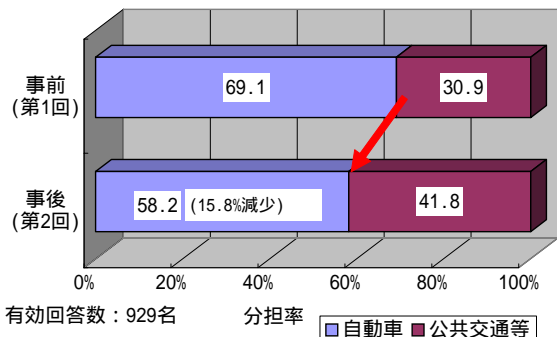
- 地域での取り組み**  
交通問題に取り組むプロジェクトを支援
- 事業所/団体での取り組み**  
環境に関する研修(ISO140001, 新入社員研修など)、環境イベント(環境月間、ノーマイカーデーとの連携など)、社員の環境への取り組み支援ツール(環境家計簿との連携など)、環境報告書、環境マネジメントシステムへの反映
- 個人での取り組み**  
省エネへの支援ツール、地球環境問題への貢献など

# 取り組み効果の例

## 広域エリアにおけるTFPを活用したモビリティ・マネジメント(近畿)

【取り組みの概要】

- ・参加事業所: 49事業所(民間事業所: 28, 行政団体: 21)
- ・参加者数: 1,504人
- ・取り組み期間: 平成17年9月～平成18年3月



### 一人ひとりの自動車利用率の事前事後比較

### CO2排出量, 燃料消費量事前事後比較

## 実績

年度	地域	実施主体	参加事業所数	参加者数	効果		
					自動車利用	CO2排出量	燃料消費量
2003	大阪府 守口市	大阪府, (社)関西経済連合会	1事業所	100名	約10%削減	約10%削減	約16%削減
2004	大阪府 北摂地域	大阪府, (財)大阪府みどり公社	6事業所 および 一般モニター	約230名	約16%削減	約19%削減	約25%削減
	大阪府	国土交通省近畿運輸局, 大阪府	14事業所	約500名	約10%削減	約12%削減	約17%削減
2005	京都府 宇治市	京都府	3事業所 および 2行政団体	約240名	約14%削減	約9%削減	約9%削減
	新日本製鐵株式会社	国土交通省国土交通政策研究所	13製鐵所	約800名	約9%削減	約12%削減	約12%削減
	広島市	国土交通省中国運輸局, 広島市	21事業所 および 8行政団体	約1,400名	約14%削減	約23%削減	約22%削減
	中国地方	国土交通省中国運輸局, 広島市	3事業所 および 22行政団体	約800名	約7%削減	約6%削減	約7%削減
	大阪府	国土交通省近畿運輸局, 大阪府	28事業所 および 21行政団体	約1,500名	約16%削減	約16%削減	約15%削減

モビリティ・マネジメント ホームページ

<http://www.mm-program.net/>

問合せ先

株式会社 交通システム研究所

Phone : 06-6101-7001 Fax : 06-6101-7002

E-mail : info@mm-program.net